

## 競技・審判上の注意

- (1) 本大会は、令和5年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並びに公認審判員規程により行います。
- (2) 審判は、全て大会本部にて行います。なお、サービスジャッジは都道府県対抗団体戦、個人戦ともに準決勝より配置します。
- (3) 各会場の開館時間は、午前8時です。入場後はアナウンスに従って選手招集場所に集まってください。なお、2巡目以降は空いたコートに入る流し込み方式で行います。進行上、試合番号が前後することもあります。時間に余裕を持って会場に到着してください。
- (4) 競技を円滑に進めるため、「オーダー提出」「選手招集」等の放送に十分注意してください。
- (5) 試合が連続する場合は、都道府県対抗団体戦・個人戦とも原則として、試合終了後15分後に次の試合を開始します。競技役員の指示に従い、監督・コーチ・選手は選手招集場所にすみやかに集合してください。
- (6) 団体戦ではベンチ6席とコーチ席2席を設置します。コーチ席に入ることができるのは、登録した監督・コーチのみです。
- (7) コートへの入場は、主審の先導により組合せ番号の若番チーム（選手）から行います。退場は、主審の先導により勝利チーム（選手）から行います。
- (8) インターバル中のアドバイスは、同時に2人までコートに入ることを認めますが、主審が「20秒」とコールしたら、すみやかにコートから離れ、選手はコートに入ってください。
- (9) 試合（マッチ）中の水分補給、汗拭き、靴ひもの締め直し等、プレーを中断する場合は、必ず主審の許可を得てください。新型コロナウイルス感染防止対策のため、タオルや飲み物の入れ物は準備しません。各自バッグを持って移動してください。
- (10) 主審が必要と認めた以外のプレーの中断は、一切認めません。
- (11) シャトルの選択は認めません。また、シャトルの交換については主審が決定しますので、指示に従ってください。
- (12) 試合中のけがや病気に対しては、主審が判断します。主審が必要に応じてレフェリー（競技役員長）を呼んだ時は、レフェリーの判断に従ってください。
- (13) 審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認めません。もし判定に対して疑問のある場合には、次のサービスが行われる前に「質問」をすることができます。ここで質問のできる者とは、団体戦では当該選手と監督、個人戦では当該選手に限ります。試合（マッチ）中、インプレーでない時のアドバイスはコーチ席に座って行い、試合（マッチ）中はコートのそばに立ってはいけません。また、監督・コーチが他のコートに移動したいときは、必ずインプレーでないときに行ってください。
- (14) 競技フロア内での携帯電話等の使用はできません。使用が判明した場合は、退場いただくことがあります。
- (15) 試合開始前および終了後の選手同士及び主審等との握手は行いません。試合終了後、試合の勝者は勝者サインを行ってください。

- (16) 試合中の服装は、白または（公財）日本バドミントン協会審査合格品とし、試合時必ず上着の背面中央にゼッケンを付けてください。ゼッケンは縦25cm以内、横30cm以内とし、都道府県名及び個人名（フルネーム）を明記してください。なお、文字の大きさは大会運営規程24条を適用（高さ6cmから10cmを厳守）し、ユニフォームの広告（ロゴ）については令和3年12月26日付の日小連文書のとおりとします。また、ゲーム開始時には上衣の裾は下衣の中に入れてください。ゲーム中に出た場合は、インターバル時に再度入れてください。
- (17) 監督・コーチは所定の名札（IDカード）を着用の上、服装は公認審判員規程第5条第12項第8号を厳守し、体育館シューズで入場してください。

### 【都道府県対抗団体戦に関する事項】

- (1) オーダー用紙は4回戦分までは、代表者会議時に配布します。4回戦勝者チームは、次回戦オーダー用紙を主審から受け取ってください。
- (2) オーダー用紙は、本部受付に提出してください。競技審判副部長立会いのもとでオーダー確認を行いますので、指定の時刻厳守をお願いします。  
1 巡目オーダー提出時刻は、【8時15分】です。  
2 巡目以降のオーダー提出時刻は放送で案内します。
- (3) オーダー提出後の選手変更は、認めません。
- (4) 試合開始前のウォームアップは、主審の指示により各試合（マッチ）毎に3分間行います。なお、ウォームアップは主審の指示で始まり、マッチ開始時の「(ラブオール) プレー」のコールで終わるものとし、シングルスの場合は、対戦相手と行ってください。
- (5) 練習シャトルは、各自で準備をお願いします。
- (6) 1・2回戦は3試合全て行い、3回戦以降は勝敗が決定次第、打ち切りとします。
- (7) 競技の進行により、コートを並行して行うことがあります。この場合も試合の順序に関係なく、勝敗決定後、打ち切りとします。
- (8) 試合の進行により3面展開で行う場合があります。その場合もコーチ等の入場は、入場規定の中で対応をお願いします。

### 【個人戦に関する事項】

- (1) コート入場後のウォームアップは、主審の指示により同時に3分間行います。シングルスの場合は、対戦相手と行ってください。
- (2) 練習シャトルは、各自で準備をお願いします。
- (3) その他については、団体戦の進め方に準じます。

## 一般上の注意事項

- (1) 各競技会場の開場時間は、全日程午前8時です。
- (2) 競技会場では、入館時に上履きに履き替えになります。下履きは、袋を準備するなど各自で管理してください。
- (3) 受付は、団体、個人とも12月22日(金)の公式練習時間前に男女別それぞれの会場で各県代表者が行うようにしてください。23日以降も随時、受付は行えます。
- (4) 観客席は、各ブロック毎に指定しております。
- (5) 競技フロア内に入る際は、必ず所定のIDカードを着用してください。
- (6) 団(クラブ)旗・応援旗等を掲揚する際には、次の点に注意をお願いします。
  - ① 避難誘導灯付近での掲揚は禁止させていただきます。
  - ② テープによる固定は禁止します。
  - ③ 大会本部が競技・大会運営に支障があると判断した場合には、指示に従って撤去または移動させていただきます。
  - ④ 掲揚できるスペースには限りがあり、掲揚できない事もありますのでご理解ください。
- (7) フラッシュ・ストロボを用いての写真撮影等、競技に支障をきたす行為は禁止します。また、競技会場内の電源(コンセント)の使用は禁止します。
- (8) ゴミは、各自が責任を持って持ち帰ってください。
- (9) 競技中の疾病・傷害については、応急処置のみ主催者側で行いますが、その後は各自で処置を行ってください。
- (10) 貴重品をはじめ私物は各自で責任を持って管理してください。盗難などのトラブルが生じたとしても、大会本部はその責任を負いかねます。
- (11) 競技会場2階の観覧席から応援する場合、最前列の人はフロアへの落下防止、また、後方の人の観戦の妨げになりますので必ず着席して応援してください。尚、1列目は応援席として利用しますので、荷物を置く事のないようにしてください。
- (12) 会場内の通路等での「素振り」「シャトル打ち」等の練習は大変危険ですので、絶対に行わないようにしてください。
- (13) 会場は、館内禁煙となっています。
- (14) 駐車台数には限りがあります。一般の方も使用されますので、出来る限り乗合せてお越しくください。会場周辺での無断駐車及び路上駐車は、絶対に行わないようにしてください。